

開講科目名	日本語読解・作文初級A				
成績入力担当	林 美保			開講区分	単位数
				第1クォーター	0.0単位
ナンバリングコード	R1IG010	曜日・時限等	水2(対面)	時間割コード	

授業のテーマ

初級レベルの読解・作文能力の育成を図る。

授業の到達目標

1. 身近な事柄について短い文章を読んだり、書いたりすることができる。
2. 身近な事柄について読んだり書いたりするために必要な文型、語彙、表現、表記法等を理解し運用することができる。
3. 論理的で読みやすい構成を作って書くことができる。
4. 様々なタイプの文章表現があることを理解し、書くことができる。
5. 読み手を意識したわかりやすい文章を書くことができる。

授業の概要と計画

本授業は、日本語読解・作文初級Bと連続で開講する授業科目のため、両方の授業を履修することが望ましい。授業のスケジュールは以下の通りです。

- 第1回 4/8 オリエンテーション、自己紹介
 第2回 4/15 家族の紹介
 第3回 4/22 好きなもの・好きなこと
 第4回 5/8 わたしの日
 第5回 5/13 金曜日の夜
 第6回 5/20 外出
 第7回 5/27 最終試験
 第8回 6/3 最終試験フィードバック、まとめ
 計8回(15時間)
 各回の内容は変更されることがあります。

※シラバスは、変更される可能性があります。最新情報は授業に出て確認してください。

成績評価方法

1. 課題40%
2. 最終試験50%
3. 授業活動及び授業参加度10%

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。

成績評価基準

1. 身近な事柄について短い文章を読んだり、書いたりすることができたか。
2. 論理的で読みやすい構成を作って書くことができたか。
3. 読み手を意識したわかりやすい文章を書くことができたか。

履修上の注意（関連科目情報）

この授業は初級レベルの授業です。日本語を初めて学習する、または、GEC-JTestで「初級レベル」と判定された学習者を対象とします。

関連科目情報：

- 「日本語聴解・会話初級A」を同時に履修することが望ましい。
- 「日本語読解・作文初級B」を続けて履修することが望ましい。

交換留学生（特別聴講学生）履修可

事前・事後学修

【事前学修】

授業の前に、語彙の意味・読み方を調べてくること。

【事後学修】

教師の添削を受けた作文は読み返し、わからないことは質問したり調べたりし、作文力向上に努めることが望まれる。

※ 授業内で書き終わらなかった作文は宿題とします。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

原則、クラス内で質問すること。授業時間外に質問があるときは、担当教員宛にメールを送ってください。

メールアドレス:m-hayashi[AT]people.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの[AT]の部分を実線マーク @ (半角) に置き換えた上で宛 先に入力。

学生へのメッセージ

授業で学習したことを使って、いろいろな機会に文や手紙を書いてみましょう。

今年度の工夫

ピア学習を取り入れる。

教科書

NEJ: A New Approach to Elementary Japanese [vol.1] テーマで学ぶ基礎日本語 / 西口光一 : くろしお出版, 2012, ISBN:9784874245507

参考書・参考資料等

特になし

授業における使用言語

日本語
日本語

キーワード

日本語 読解 作文 入門 初級 交換留学生（特別聴講学生）